

症例検討会における抄録の執筆要項

1. 演題申請時の留意点

1) 演題の内容に関して

内容の類似している複数の演題および他学会や雑誌等に応募中あるいは発表済みの演題は応募しないでください。

2) 共同演者に関して

共同演者は筆頭演者と同じように発表に関して責任を負うことを承知した人のみを記載してください。

2. 演題に関する情報

1) 演題名、副題名(必要な場合のみ)、キーワード3つ、抄録の本文とします。

3. 抄録の書式および文字数

1) 文字数は全角換算(半角英数文字は2文字を1文字に換算)で、1200文字以内^{※1}とします。

(※1: 発表者名、演題名、キーワードを除く)

2) 抄録書式

(このファイルは下記の書式で作成してあります)

(1) 用紙: A4にて1枚 (Wordで作成)

(2) マージン(余白): 上下左右とも25mm

(3) 文字数(一行あたり): 40文字

(4) 行数: 48行

(5) フォント: 明朝(系) ポイント: 10.5pt

(6) 1段組み(2段組みにしないで下さい)

3) 抄録の構成

本文の内容は【はじめに】【倫理的配慮】【症例紹介】【経過】【考察】などの小見出しを付けて分類してください。小見出しには、必ず右記の【】を付けてください。

倫理的配慮・個人情報保護に関する記載は必須です。

キーワード^{※2}は3つとし、標準的な用語を使用して、必ず単語一語で記載してください。

[※2) Medical Subject Heading (MeSH)や理学療法学術キーワード集(マイページ→会員コンテンツ→学術キーワード集)を参考にしてください]

次ページに抄録の書式の例を記載していますのでご参照ください。

[タイトルを記載]

[－副題を記載－]

[所属を記載]

[発表者および共演者を記載]

キーワード：[キーワードを記載]

※[]は削除して下さい。

【はじめに】

【倫理的配慮】

【症例紹介】

【経過】

【考察】

※小見出しを追加する場合には、必ず右記の【】を付けてください。

タイトル、所属、氏名を除く本文は 1200 文字以内としてください。